

2019年(第50回大会)

18歳成人時代の民主主義教育

全国民主主義教育研究会 全国大会

オリンピック記念青少年総合センター

公文書の改ざんや統計の操作、不透明な利権配分など、行政権力の暴走が次々に明るみに出ています。権力のチェック機関は無力化され、権力を監視すべきメディアも沈黙を強いられています。本大会では、こうした現象の背景を学び、憲法の理念に立ち返る必要性を確認し、18歳成人時代を意識した主権者教育、民主主義教育を探究していきたいと思えます。

他方、2016年に18歳選挙権が実現し、2018年成人年齢を引き上げる法改正が行われ、若者に期待される役割や能力の検討も課題となっています。各分科会には、新科目「公共」に対する本質論、学習内容論を批判的に考察するレポートを準備しています。

次の時代を担う若い先生方の参加を呼びかけます。

§ 全体会 (第1日目: 7月29日: 開会午後1時30分)

◆基調報告 三井 肇 (全国委員 東京支部長: 東京都立上野高校)

◆特別報告 嬉野 京子 氏

報告テーマ: 「報道写真家が語る沖縄の平和・人権」

◆シンポジウム「18歳成人時代の主権者教育」

中学校社会科

井田佐恵子 (駒場東邦中高等学校)

民主主義思想

山崎裕康 (東京都立駒場高校)

憲法教育

氏家和彦 (登別市立緑陽中学校)

経済教育

小林孝生 (神奈川県立瀬谷高校)

◆記念講演 (第3日目: 7月31日 午前10時00分)

講師: 杉田 敦 氏

(法政大学 教授: 政治学専攻)

講演テーマ: 「暴走する権力と憲法の理念」

◆とき 7月29日(月) 30日(火) 31日(水)

◆ところ 国立オリンピック記念青少年総合センター

(小田急線参宮橋駅下車7分、千代田線代々木公園駅下車10分)

大会参加費 全日程 5000円 (学生・院生1000円)

参加申し込み 裏面の参加申込み用紙に必要事項を記入してお送りください。

☆大会日程

日	時	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
7/29日 (月)						受付	基調報告・特別報告 シンポジウム				全国 委員会			
7/30日 (火)		分科会			昼食	分科会					懇親会			
7/31日 (水)	会員 総会	記念講演				フィールドワーク								

*初日受付 午後12:30～13:30

☆分科会(7月30日)

第1分科会 民主主義思想と自治活動

「民主主義思想をどう教えるか」(第1分科会)と「自立と連帯を育てる」(第4分科会)が統合され、新たに「民主主義思想と自治活動」という分科会ができました。時流にのっている教育思想を批判的に吟味し、高等学校新科目「公共」に関わる思想・哲学の基礎を理解し、それに対抗する授業実践の研究をしていきたいと思えます。

- ①新科目「公共」での「防災・減災のための地域コミュニティづくり」(兵庫・高校)
- ②「社会契約説を疑似体験する授業」(東京・高校)
- ③「高校生平和ゼミはいま～民主主義とは制度でなく、民主主義をつくること～」(東京・高校)
- ④「大学での『初等教育』の連携」(北海道・大学)

第2分科会 憲法と平和

天皇の「公的行為」が拡大されていくなかで新天皇が即位し、元号も変わりました。本来の「象徴天皇制」がゆがめられています。ここまでやるかと思う反面、ここまで許す社会になったのかとの思いもあります。憲法の視点からの議論も十分になされていません。これまでの憲法・平和教育のどこが良くて、何が不足していたのか。多くの方々が参加して知恵を出し合って、検討して、発展させていきたいと思えます。

- ①「新科目『公共』で国政選挙の事前学習に取り組む」(神奈川・大学)
- ②「選挙制度学習」(東京・高校)
- ③「憲法9条改正問題の授業づくり」(京都・高校)
- ④「性暴力を高校生と考える」(神奈川・高校)
- ⑤「北海道における平和・憲法への向き合い方」(北海道・大学)

第3分科会 学力と授業づくり&デモクラカフェ

文科省が打ちだした新しい学びは、私たちが主権者教育の中で追求していた、生徒が考える学びとほぼ同じです。私たちは、生徒が直面する問題を取り上げて、生徒が自ら取り組み、仲間と共に広がり、深まる学びを追究し、現実社会の改善・改革に関わる力を育ててきました。生徒の現実の関心に応える学びを創造しましょう。午後は、若者・若手教員向けにデモクラカフェを実施し、新しい学びの形でじっくり語り合う学ぶ場を用意しています。

- ①「『公共の扉』の授業を創る」(千葉・高校)
- ②「高大連携を意識した世界史の授業」(埼玉・高校)
- ③「一般企業と学校教育の連携」(東京・高校)
- ④「憲法は小学校1年生からわかる
－親子で学ぶ憲法カフェの取り組みから－」(北海道・大学)

◆大会場所・交通案内

大会会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

交通案内 新宿から小田急線 参宮橋下車7分、千代田線代々木公園駅下車10分

◆7月30日（火）分科会終了後「懇親会」を企画しています。場所:会館内レストラン
費用3700円。希望者は、申し込み用紙の参加欄に○を記入してください。

◆7月31日（日）のフィールドワークの希望者は、参加用紙に○を記入してください。

☆参加申し込み

資料作成の都合上、参加申込書に必要事項を記入して下記宛にお送りください。

山崎 裕康

yamaza@mva.biglobe.ne.jp

■参加申込み〆切 7月22日（月）

全民研第50回大会参加申込書

2019年 月 日

氏名	男・女	会員・未会員
住所 〒		
Tel	メールアドレス	
職種 教員（小・中・高・大） 学生・院生 その他	参加回数（初・2～4回・5回以上）	
	下の参加欄（右欄）に○を記入してください	
勤務先	7/29（月） 基調報告・特別報告	
Tel	7/30（火） 分科会	
参加希望分科会（ ）（ ）	7/31（水） 会員総会 記念講演	
7月30日（火）の懇親会	参加 不参加	フィールドワークに 参加する方は右欄に○ をしてください

フィールドワークについて

1. 日時 7月31日(水)午後1時～5時
2. 場所 都立第五福竜丸展示館
東京都江東区夢の島2-1-1 夢の島公園内
3. 集合 各自で新木場駅などを経て現地へ。集合時間は当日連絡します。
施設見学・解説・全民研常任員 武藤 章
解散 午後5時ぐらい
参加費 入館料は無料。少額の資料代
参加申し込み 「大会参加申込書」のフィールドワーク参加欄に○をしてください。
参加者打ち合わせ 31日(水)大会終了後すぐにおこないます。

宿泊について

第50回全民研大会実行委員会では、以下のように宿泊施設を準備しています。

1. 日時 ・7月29日(月)泊 ・7月30日(火)泊
2. 場所 国立オリンピック記念青少年総合センター内「宿泊D棟」
3. 対象者 全民研第50回大会参加者に限ります。
4. 施設概要
①部屋はシングルです。寝具はベッド。バス、トイレ、テレビ、机。
②使用料 1泊3500円(青少年指導者料金で契約)。食事はついていません。
5. 使用申込について
 - ・全民研大会参加者用の宿泊で予約をしています。個人対応ではないため、宿泊施設への直接申し込みではありません。
 - ・宿泊申込みは、「宿泊申込書」に必要事項を記入し、大会申込書とは別に提出してください。大会参加申し込みの「締切日」とは別に「先着順」で予約を受け付け、定員になり次第締め切ります。
 - ・宿泊予約者には、大会事務局より7月20日(金)までに「宿泊要項」を郵送します。
 - ・宿泊料金の支払い 大会第1日または第2日の大会受付でお支払ください。
6. 宿泊申込み・問い合わせ先
全民研常任委員 安達 三子男

メールアドレス qqy222x9@happytown.ocn.ne.jp

宿泊申込書 国立オリンピック記念青少年総合センター内宿泊D棟

氏名	男・女	会員・未会員
住所	○記入	
	7月29日(月)	
連絡先電話	7月30日(火)	